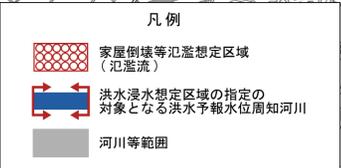
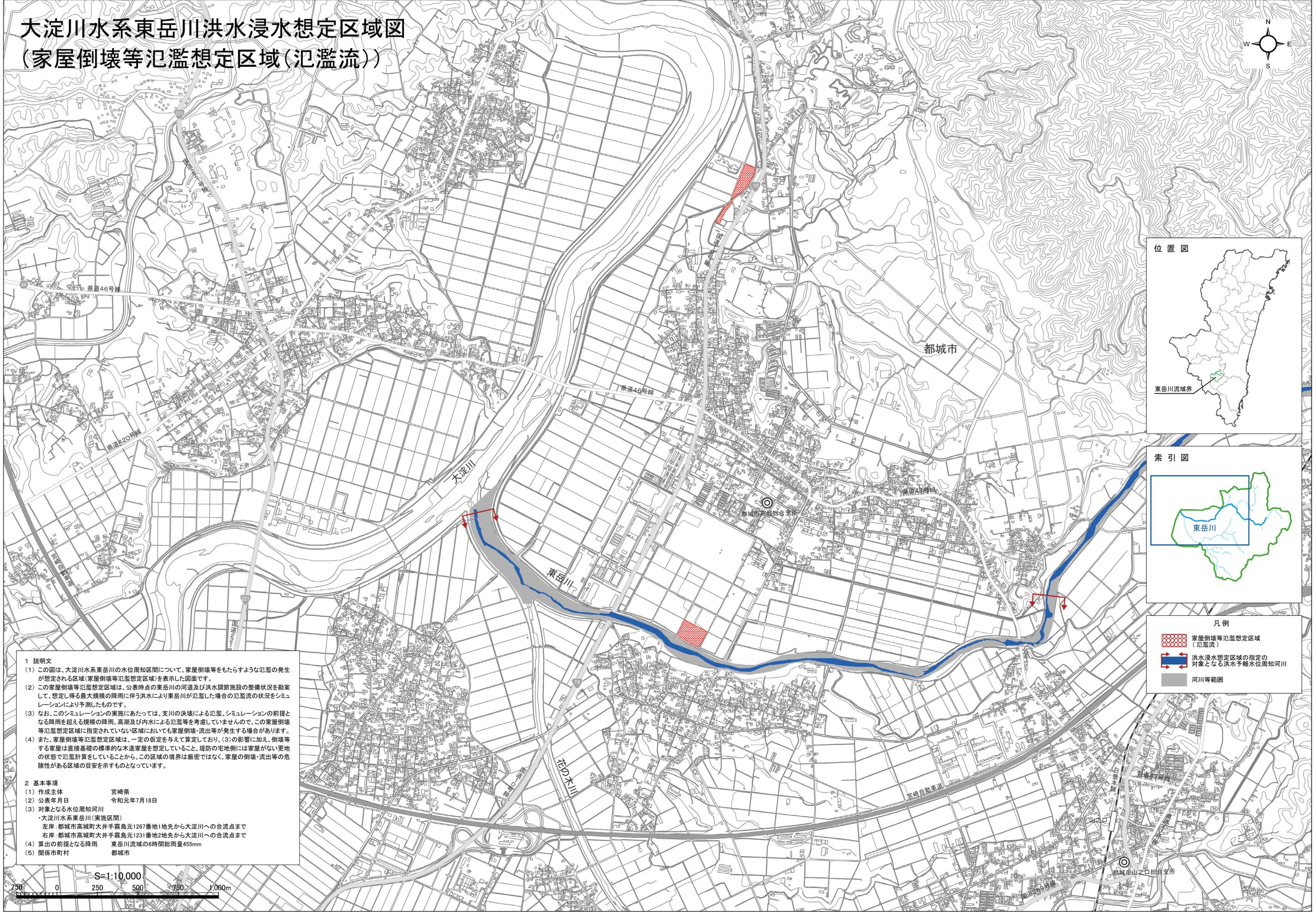


大淀川水系東岳川洪水浸水想定区域図 (家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流))



1 説明文
(1) この図は、大淀川水系東岳川の水位周知区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域(家屋倒壊等氾濫想定区域)を表示した図面です。
(2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の東岳川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により東岳川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。
(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。
(4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の影響に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていることから、この区域の境界は厳密ではなく、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものとなっています。

2 基本事項
(1) 作成主体 宮崎県
(2) 公表年月日 令和元年7月18日
(3) 対象となる水位周知河川
・大淀川水系東岳川(実施区間)
左岸: 都城市高城町大井手霧島元1267番地1地先から大淀川への合流点まで
右岸: 都城市高城町大井手霧島元1231番地2地先から大淀川への合流点まで
(4) 算出の前提となる降雨 東岳川流域の6時間総雨量455mm
(5) 関係市町村 都城市

